

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	子育て支援課	事業No.	121
事務事業名		子ども子育て支援事業	会計	一般会計	
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H27	終了	R1
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		5	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
	分野別計画			子育て応援プラン	
				男女共同参画計画	
法令・例規等				児童福祉法、子ども・子育て支援法、児童の虐待防止等に関する法律	
				男女共同参画社会基本法、女性活躍推進法	
事業目的	対象	子育て中の家族			
	意図	閉じこもりがちな子育て家庭を地域による子育てに転換することで孤立化が防止される。家庭育児に関する相談や援助を実施する環境を整えることで、子育てが安定し家庭での養育力が向上する。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
		前年度のニーズ調査を踏まえ、第二期飯田市子ども子育て支援計画（2020年始期）を策定しました。 子ども家庭応援センターが中核となり、支援を必要とする家庭に対して養育支援訪問やショートステイ・トワイライトステイ事業を活用して、児童虐待の予防に取り組みました。 地域子育て支援拠点事業として、市内12か所の「つどいの広場」の運営事業を補助しました。 4カ月児訪問により、地域での見守り体制の充実及び子育て応援ハンドブックによる子育て情報の充実を図りました。 ながの子育て家庭優待パスポートを県の新規協賛店舗の拡大に協力し、パスポートを更新しました。		ファミリーサポートセンター運営費				7,137
			養育支援事業				4,089	
			こんにちは赤ちゃん事業費				644	
			次世代育成支援行動計画推進事業				4,429	
			子育て家庭優待パスポート事業				1,151	
			その他の経費				0	

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	ファミリーサポート活動実施件数	件	1,400	1,187	1,656	1,383	1,635	831		
	家庭訪問数（0歳児数）	件	850	793	842	751	800	709		
	養育支援家庭訪問数	件	300	291	300	199	300	60		
	児童ショートステイ件数	件	129	99	128	128	126	54		
	児童トワイライトステイ件数	件	1	2	1	0	1	8		
	優待パスポート協賛店舗数	店舗	230	234	230	233	230	248		

1年度決算(千円)	予算額		19,932	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		17,450	(国) 子ども・子育て支援交付金 (1/3)						
	財源の状況	国庫支出金	6,319	(県) 子ども・子育て支援交付金 (1/3)						
		県支出金	6,243	(そ) 子育て短期支援事業保護者負担金 198千円						
		地方債	0	(そ) ふるさと寄附金 4,690千円						
		その他	4,888							
一般財源		0								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	2	8	11	1	7,138	7,137	ファミリーサポートセンター運営費
2	1	3	2	8	11	2	5,698	4,089	養育支援事業費
3	1	3	2	8	11	7	651	644	こんにちは赤ちゃん事業費
4	1	3	2	8	11	8	5,174	4,429	次世代育成支援行動計画推進事業費
5	1	3	2	8	11	10	1,271	1,151	子育て家庭優待パスポート事業費
6									
7									
振り返り課題認識		児童虐待予防や発達支援について、それぞれの家庭の支援ニーズにあった社会資源を活用できるように、関係機関のさらなる連携強化が必要です。 ながの子育て家庭優待パスポートを、多くの子育て家庭が地元店舗を活用した暮らし方のメリットを感じられるように、サービス内容の周知や新規協賛店舗の拡充を引き続き図る必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		引き続き、関係機関携との連携強化のための研究を進め、他機関の取組の相互理解を深めることが大切です。 ながの子育て家庭優待パスポートは、協賛店舗の拡充には、関係課と連携して多様な施設の加入を促すことが必要と考えます。							
次年度に向けての取り組み		引き続き、関係機関間連携の強化のための研究を進め、他機関の取組の相互理解を深めます。 ながの子育て家庭優待パスポートは、ながの子ども・子育て応援県民会議の取組に協力し、新規店舗の拡充に向けて協議検討を行います。							